文 部 科 学 省 認 可 通 信 教 育



放送大学島根学習センター

138号 2023年1月発行



〒690-0061

松江市白潟本町 43 スティックビル 4 階

☎0852-28-5500 fax0852-28-1800 shimane-sc@ouj.ac.jp



◆各貝教貝(/)	I =	父 •	 Û」	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
◆行事の案内													3~7

◆行事の報告 · · · · · · · · · · · 7~8

◆お知らせ · · · · · · · · · · 9~11

◆島根同窓会通信 ・・・・・・・・ 11

◆スケジュール(1·2·3月)····· 12



◆客員教員の「談・談」◆



鉄 道

客員教授 尾 﨑 浩 一

学会に出席するため高知に出かけた。JR特急「やくも」から岡山で「南風」に乗り継ぎ、正味約5時間半の列車旅だ。日本海から中国、四国を横断して太平洋まで、天気も良く、山、里、川の秋の風情や瀬戸内の海の景色を楽しむにはちょうどよい時間に感じた。大阪に行くのもJRで3時間半程度、そんなに長い時間ではない。

山陰・伯備新幹線の早期実現キャンペーンを時々耳にするが、果たして今、本当に新幹線が必要なのだろうか。それだけの費用をかけるなら、山陰域内でのJRの利便性を、もっともっと高めてほしいと思う。やはり地方の鉄道の使い勝手も無力でのではない。乗客が減っているから減便・廃線にするのではなく、逆に在来線でもはない。乗客が減っているから減便・廃線にするのではない、山陰各地域間でもはない。乗客ができるようになで利用客を増やし、山陰各地域間で交通の性は、そこに滞在して各地を巡る観光客の増加にもひながあし、何より地ト、スポーツなどの事業や各種イベントの特別ではなかるに参加しやすくなり、学校や団体間の交流も活発化するだろう。そして、それはまって来る。新幹線の整備はそれからでも遅くないのではなかろうか。



ブブゼラとカシローラ

客員教授 藤 井 浩 基

ちょうどこの原稿を書き終えようとしていたとき、サッカーのワールドカップカタール大会で日本が決勝トーナメント進出を決めました。朝からテレビはそのニュースでもちきりです。ワールドカップというといつも思い出すエピソードがあります。

2010年の南アフリカ大会では、「ブブゼラ」という楽器が話題となりました。 覚えておられる方もいらっしゃるのではないでしょうか。ブブゼラは 1m前後のラッパのかたちをしていて、南アフリカ共和国で欠かせない応援グッズだそうです。 音は大きく、大勢で吹くと「虫の大群が飛んでくるような」と形容されるほど、迫力のある響きになります。

同大会では各国のサポーターもブブゼラを吹いて応援しました。しかし、この音が選手の集中力や会話を妨害する、視聴者にとっても耳障りだ、とのクレームが出ました。それでも、主催者当局は禁止しませんでした。開催国の慣習や音、音楽の文化を尊重すべきという考えからでした。そして「マナーやモラルを保ち、特に国歌斉唱の折にはその国に失礼のないように」と呼びかけました。するとスタジアムでは、試合を重ねるうちに、国歌斉唱のときにはブブゼラが鳴らなくなったそうです。

ブブゼラ人気にあやかって、2014年のブラジル大会では「カシローラ」という楽器が主催者公認の応援グッズになりました。ひょうたん型でマラカスに似ています。しかし、前年のリハーサル大会で、負けたチームのサポーターがグラウンドに多数投げ込んだため、以後、持ち込みが制限されることになりました。「二匹目のどじょう」とはならなかったようです。

行事の案内

● 学位記授与式・入学者の集い

期 日:3月26日(日)

場 所:スティックビル5階 交流ホール

日 程:10:40~ 学位記授与式

13:30~ 入学者の集い

双方向单位互换説明会

大学間で単位互換協定を締結し、他の大学等で修得した単位を所属する大学の修得した単位として認定する制度を単位互換制度といいます。

島根学習センターでは、島根大学、島根県立大学と双方向「単位互換協定」を締結しています。

令和5年度第1学期についての説明会を下記のとおり開催します。

	時	令和 5 年 1 月7日(土) 15:00~16:00 ※時間を変更しましたのでご注意ください
場	所	島根学習センター 第2講義室

[※]要予約 島根学習センター 0852-28-5500

● 入学説明会・相談会

2023 年 4 月入学に向けた 「入学説明会・相談会」を開催します。 ご家族、友人、お知り合いの方々にぜひご紹介ください! いつでも、だれでも、自由な学びを あなたの学びを応援します!

出願受付期間は 11/26~3/14 です。

入学説明会・相談会の12月、1月の予定は次のとおりです。

〇松江会場 12月 24日(土) 10時~、14時~ 島根学習センター

2月12日(日) //

3月 5日(日) 11 11

〇出雲会場 1月 8日(日)13時~ 出雲中央図書館

2月26日(日) 11 11

○浜田会場 1月29日(日)10時~ 県西部社会教育研修センター

11

2月17日(金) 9時~ "

○益田会場 1月28日(土)14時~ 益田市立図書館

2月16日(木) //

学習相談・だんだんセミナー

学進めていく中で、理解できないことや、さらに理解を深めたいことなどはありませんか?

学習上の相談は、7名の客員教員に直接相談することができます。Web 会議システム(ZOOM)を利用すると、自宅から相談することもできます。また、だんだんセミナーは、それぞれ毎月1回 開催しています。 どちらもどうぞお気軽にお申込みください!

※問い合わせ・予約等はP.7をご覧ください。



荒 川 正 晴 客員教授 (専門分野:東洋史学)

学習相談

1/6(金)、2/3(金)、2/10(金)、13:00~16:003/3(金)、3/10(金) ※1人1時間まで

セミナー

「世界の歴史と文化」

2/17(金)、3/17(金) 14:00-15:30

世界の歴史と文化についてお話しします。世界がどのような構造をもち、それがいかに変遷して現在に至ったのか、国家単位ではなくザックリとユーラシア大陸サイズあるいはグローバルレベルで全体を眺めてみることにします。

安 齋 有 紀 客員准教授 (専門分野:フランス語学)

学習相談

1/6(金)、2/2(木)、2/16(木)、3/2(木)、3/16(木)、

9:30~12:30 ※1 人 1 時間まで

セミナー

「フランスの文化と言葉」

2/9 (木)、3月お休み 10:00-11:30

フランスは首都パリを中心に諸芸術、ファッション、食など、様々な分野で世界から注目される国の一つです。このような華やかな側面だけでなく、言論・社会運動の特徴や現在の移民社会が抱える課題なども含め、多民族・多文化が共生するこの国の独自性について、私の留学経験も交えながらお話しします。

石 井 徹 客員教授 (専門分野:心理学)

学習相談

1/10(火)、2/9(木)、2/28(火)、3/3(金)、3/22(水)

13:00~16:00 ※1人1時間まで

セミナー

「心理学から見える日常生活の面白さ、私たちの面白さ」

2/15 (水)、 3/15 (水) 13:30-15:00

毎回、日々の「何気ないーコマ」を取り上げて、主に心理学の目で振り返ります。私たち、気づかないうちに周りの人の「背中」をよく見ているようです。本人も気づいていない「背中」が、周りの人や日々の生活を動かし、支えているようです。興味深い気づきをぜひご一緒に!

学習相談

1/10(火)、2/7(火)、2/14(火)、3/7(火)、3/14(火)、

14:00~17:00 ※1人1時間まで

セミナー

「生物たちの生きる仕組み」

2/21 (火)、3/22 (水) 14:00-15:30

生命体が持つ様々な機能のメカニズムについて、分子のレベルから個体のレベルまで、身近な現象を題材に一緒に考え、その精緻さ、美しさを分かち合いたいと思います。気軽にご参加ください。

高 須 晃 客員教授 (専門分野:岩石学)

学習相談

1/10(火)、2/7(火)、2/21(火)、3/7(火)、3/16(木)

13:30~16:30 ※1 人 1 時間まで

セミナー

「岩石と鉱物の世界」

2/14 (火)、 3/14 (火) 14:00-15:30

岩石と鉱物の種類や性質について、できるだけ実際の標本やサンプルを観察 しながら調べていきます。また、私が世界各地から採取してきた、めずらし い岩石や鉱物も紹介する予定です。 鶴 永 陽 子 客員教授 (専門分野:食品学)

学習相談 1/4(水)、2/22(水)、2/24(金)、9:20~12:20 3/22(水)、3/24(金) ※1人1時間まで

セミナー 「食にまつわる『よもやま話』」

2/3 (金)、3/10 (金) 10:00~11:30

食にまつわる情報を皆さんに提供し、情報交換や議論しながら、一緒に「食」について多面的に考えます。毎回「食品学」・「栄養学」・「最近の食情報」の中から題材を取り上げ、配付資料、動画、ディスカッションにより「食」への理解を深めましょう。

*このセミナーは、ZOOMを使って浜田(いわみ~る)で同時開催します。 自宅での視聴も可能です。自宅視聴は、メールで申し込みください。

藤井浩基 客員教授 (専門分野:音楽教育学)

学習相談 1/10(火)、2/21(火)、3/7(火) 10:00~13:00 ※1人1時間まで

セミナー 「1 年でサクッと学ぶ音楽史」

2/28 (火)、3/14 (火) 10:30-12:00

学校の音楽室に音楽家の肖像画が挙げてあった光景を覚えておられませんか。中学校の音楽教科書に出てくる「音楽史」の内容を軸に、音楽の歴史の大きな流れを1年かけてサクッと学びます。

● だんだんサロン

- ●作文の時間 13:30~15:00 足立 悦男 文章の作成を面倒と感じることはありませんか。この解決策として課題や形を決めての作文、文を作るのが得意の方の体験談など、皆さん集まって作文談義に花を咲かせましょう。
- ●おしゃべり会 15:30~17:00 **足立 悦男** 何でも話題に取り上げるおしゃべり会です。おしゃべりで大学生活を楽しく豊かにしましょう。

 $2/18(\pm)$, $3/18(\pm)$ $13:30\sim17:00$

● 初心者のためのインターネット教室

学生の学修をサポートするためインターネットを利用した各種情報システムを提供しています。その中で教務情報システム(システム WAKABA)の操作方法等をご案内しますので、ぜひご参加ください。

1/27(金)、2/22(水)、3/29(水) 15:00-17:00

問い合わせ

TEL: 0852 (28) 5500 メール shimane-sc@ouj.ac.jp

- (注1)窓口・電話での事前予約をお願いします。
- (注2) だんだんセミナーとだんだんサロンは、一般の方も参加できます。
- (注3) 松江市に暴風警報や特別警報等が発令された場合は、中止します。
- (注4) 白潟駐車場をご利用の方は、一律200円券をお渡しします。
- (注5) 必ずマスクの着用をお願いします。

◆ 行 事 の 報 告

● 公開講演会

出雲市役所くにびき大ホールで以下のとおり開催しました。

「岩石と鉱物の世界― 選ばれた石, エクロジャイト―」

講師:高 須 晃 氏 島根学習センター客准教授 日時:11月19(土)14:00~15:30 参加者:32名

エクロジャイトとは、主にざくろ石と輝石から なる変成岩で、高圧条件下(地下深所)で形成さ れます。

参加者は、エクロジャイトに関する高須先生の 熱心な説明に耳を傾けていました。講演会の合間 に設けられたサンプル見学の時間では、皆が熱心 に観察し、中でも小学生の参加者は興味が尽きな い様子で観察や質問をしていました。



● 面接授業

『汽水域の科学-宍道湖を例に-』

講師:瀬戸 浩二 氏(島根大学教育学部准教授)

期日:10月29日(土)・30日(日)

場所:島根学習センター他

汽水域は、淡水と海水が混じりあう水域で、特有な環境を示しています。川のある海岸線であればどこでも見られるところですが、範囲が狭く、あまり認識されていません。

しかし、島根県をはじめ、多くの地域で汽水湖として広く分布しています。これらの汽水域は、平野部にあることもあり、人間の生活の場でもあります。この



授業では、宍道湖を例として、実際に宍道湖の水質調査も行い、汽水域の特徴などを学びました。

● 学生研修旅行

『2022 年度松江散策ツアー 下級武士・教育の町「雑賀」〜雑賀町を歩く』

講師: 鳥谷 智文 氏(松江高等専門学校教授)

日時:12月3日(土)

行程:松江駅~雑賀町散策~

松江先人記念館•雑賀教育資料館

~雑賀町散策~松江駅

島根学習センターと学友会の共催で、雑賀町の町歩きを行いました。



松江駅を出発し、講師から町の成り立ち、町に残る学舎・私塾跡等の解説を聴きながら、雑賀町を歩きました。

松江先人記念館・雑賀教育資料館では、館長佐々木武男氏により、江戸末期の私塾・寺子屋の教科書や、若槻礼次郎・岸清一の揮毫など散逸の危機を逃れた貴重な資料の紹介とともに、雑賀は教育の町であり、島根から幾人もの偉人・先人を生み出していることを学びました。

◆ お 知 ら せ ◆

● 単位認定試験

『学生生活の栞』 教養学部 64~81 頁 大学院 63~76 頁

下記の日程で単位認定試験が実施されます。必ずこの期間に受験してください。

•Web受験方式(試験期間)

<u>2023年1月17日(火)9:00~1月25日</u>(水)17:00

・郵送受験方式(提出期間)3科目のみ

忘れずに!

2023年1月17日(火)~1月25日(水)《必着》

※「正多面体と素数('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「量子化学('19)」

● 履修相談

履修計画の立て方、科目登録の仕方など、お気軽にご相談ください。 いずれの会場も 1人30分程度、要予約 島根学習センターまで申込願います。

場所	相談日	時間	申込〆切
島根学習センター	2月12日 (日) 14日 (火) 15日 (水)	10:00~12:00 14:00~17:00	2/5(日)
益田コーナー (益田市立図書館)	2月16日(木)	14:00~17:00	
浜田コーナー (いわみーる3階)	2月17日(金)	9:00~12:00	2/13(日)

● 図書・視聴室

◆図書・放送教材の貸出

	貸出し数等	期間	学生生活の栞
附属図書館 所蔵図書	教養学部生 10 冊/大学院生(修士)20 冊/ 大学院生(博士)30 冊	1ヶ月迄	教養学部 109~111 頁 大 学 院100~102 頁
放送教材 郵送貸出	DVD・CD 合わせて 5 枚以内	20 日 以内	教養学部 32~35 頁 様式 17 大 学 院44~47 頁 様式 16

◆図書・視聴室の利用時間

9:30 ~ 17:30	
---------------------	--

◆第2水曜日は閉室

毎月第2水曜日は、スティックビル休館日のため、島根学習センター図書・視聴室を閉室とします。ご承知おきください。

◆単位認定試験期間中

1/17(火)~1/25(水)は単位認定試験のため、島根学習センターで受験する方以外は図書・視聴室の利用ができませんのでご了承ください。

(島根学習センターで受験する方は、受験日のみ使用できます。)

次学期の出願(継続入学)及び科目登録について

『学生生活の栞』 教養学部 58~63・94~96 頁 大学院 56~62・90 頁

放送大学は2学期制をとっています。あなたの学籍は次学期も続いていますか。次学期(2023) 年度第1学期)申請手続きは、「学籍の有無」、「学生の種類」などにより異なります。十分ご確認の 上、手続きを行ってください。

あなたの学籍はどうなっていますか?

今学期末で学籍が切れる方で 引き続き本学に入学を希望される方 出願 (継続入学)

1月中旬に大学本部から

◆ 入学用関連書類

送付

次学期も学籍が続く方

科目登録

1月中旬に大学本部から

◆ 科目登録申請要項 送付



★出願手続き

第1回または第2回募集の出願期間内に、

インターネットまたは断送で出願してくださ 61°

(インターネット出願はシステムWAKABAの 「継続入学申請」からできます。)

第1回募集

11月26日(土)~2月28(火) 【私書箱必着】

第2回募集

3月1日(水)~3月14(火)

【私書箱必着】

- *原則として3月上旬以降に選考結果通 知と払込取扱票が届きます。
- *次学期に再試験のみ希望される場合 も、継続入学の手続きが必要です。
- *面接授業の登録申請も希望する方は 科目登録申請期間中(2月13日9:00 ~2月28日24:00) に学生募集要項 6~7 頁参照のうえ、システムWAKA BAにて出願を行ってください。

科目数、単位数は学習計画や自分の ペースに合わせて選択してね。



★科目登録申請

申請期間内に、郵送またはシステム

WAKABA で登録申請をしてください。

郵送	2月13日(月)~2月27日(月) 【私書箱必着】
WAKABA	2月13日(月)9:00 ~2月28日(火)24:00

- *本部から科目登録決定通知と払込取扱票 が届きます。
- *申請開始の8日前になっても「科目登録申 請要項」が到着しない場合は、大学本部(Tel 043-276-5111総合受付)へお問 い合わせください。
- *面接授業の科目登録を希望される方は、併 せて申請してください。
- ※ 島根学習センター面接授業担当講師 の情報を『面接授業担当講師紹介』 としてHPに掲載します。(1月下旬 公開予定)
- ※ 面接授業は、学期当初の登録だけで なく、空席のある科目については学 期途中に各学習センターで追加登録 ができます。

● 学習センター在籍状況(令和4年2学期)

◆学生の種類別

	全科履修生	327			修士全科生	4			
拟 亲兴如	選科履修生	94	471名	大学院	修士選科生	15	23名		
教養学部	科目履修生	50			修士科目生	2	23 1		
	特別聴講生	0			博士全科生	2			
令和4年度第2学期在籍者数合計 494名									

◆市町村別(学部と大学院の合計数)

松江市	196	大田市	15	隠岐の島町	7	米子市	63
安来市	16	江津市	8	海士町	1	境港市	15
出雲市	95	浜田市	19			大山町	5
雲南市	12	益田市	6			日南町	4
奥出雲町	7	邑南町	2			南部町	3
飯南町	2	津和野町	2			その他	16
東部計	328	西部計	52	隠岐計	8	県外計	106

島根同窓会通信(40)

2023年 1月1日現在 会員数72

しまね大交流会 2022 に参加

学生・生徒自身が島根の企業・行政・NPO などから、社会の在りようを学び、また産学官の協働体制の下、学生自身の研究や学びを発信することを通じて、自身の生き方や働き方を主体的に考え、地域を支え、地域で活躍する人材の育成を図り、企業等がそれぞれの良さや特徴的な取組を発信することを通じて、学生・生徒にとって魅力ある生き方や働き先を周知することなどを目的に、しまね大交流会2022が開催された。島根大、県立大、松江高専、放送大学、IT企業、行政、観光、NPO、建設業等120ものブースがあり、来場者1,400人(若者954,大人448)が参加した。

放送大学島根学習センターの出展に同窓会が協力したのは 2 回目となる。前回の教訓をもとに趣向を凝らした展示を行い、ブース来場者は89人(9.33%)で、女性32人、男性57人、高校生34人、大学生55人であった。特に高校生は隠岐島前高校から1年生が学校行事として50人、県立益田東高校から集団で来場していたが、残念ながら松江や出雲からの来場はなかった。大学生では島根大学の1・2年生が中心であった。



放送大学は、PowerPointで作成した資料「放送大学で学ぶ3つの魅力」①時間や場所を問わずに学習できる。②学位の取得、各種資格の取得。③学費の安さ。を説明するとともに、来場者からの質問に同窓会が回答した。結果、ベストブース投票結果で部門別のトップ団体となり、放送大学の存在がだんだんと県民から認知されてきた証しであろう。(文責:竹下)

スケジュール Schedule 【セ】 だんだんセミナー 【サ】 だんだんサロン 【相】 学習相談日 ●面接授業

1月			2月					3月				
В	曜	行事	面接授業		В	曜	行事	面接授業	В	曜	行事	面接授業
1	В	閉所日			1	水			1	水		
2	月	閉所日			2	木	【相】安齋		2	木	【相】安齋	
3	火	閉所日			3	金	【セ】鶴永 【相】荒川		3	金	【相】荒川 【相】石井	
4	水	【相】鶴永			4	土	1 102 JIU/II		4	土	Mea Litt	
5	木				5	В			5	B		
6	金	【相】安齋 【相】荒川			6	月	閉所日		6	月	閉所日	
7	土	VI02)10/11			7	火	【相】高須			. 1 .	【相】藤井	
8					8	水	【相】尾﨑 図書視聴室	四安	7	火	【相】高須 【相】尾﨑	
9	月	閉所日					(セ)安齋	<u>如主</u>	8	水	図書視聴室	閉室
		【相】藤井			9	木	【相】石井		9	木		
10	火	【相】石井 【相】髙須			10	金	【相】荒川		10	金	【セ】鶴永 【相】荒川	
		【相】尾﨑			11		閉所日		11	土	【作】 元川	
11		図書視聴室閉室			12		00-5-		12			
12	木						閉所日 「セ」高須		13		閉所日	
13	金				14	火	【相】尾﨑				【セ】藤井	
14	<u>±</u>				15	水	【セ】石井		14	火	【セ】高須 【相】尾﨑	
15		88=5			16	木	【相】安齋	履修相談(益田)	15	水	【セ】石井	
16		閉所日	CΩ ⇒ → P III		17	金	【セ】荒川	履修相談(浜田)	16	木	【相】安齋 【相】高須	
17 18		単位認定試験単位認定試験	図書視聴 	至闭至	18	±	【サ】足立		17	金	【他】尚須 【セ】荒川	
19		単位認定試験			19	8			18		【サ】足立	
20		単位認定試験			20	月	閉所日 【セ】尾﨑		19	В		
21		単位認定試験			21	火	【相】藤井		20	月	閉所日	
22		単位認定試験					【相】髙須 【相】鶴永		21	火	閉所日	
23		閉所日 単位認知	一直		22	水		ット利用教室		-1.	【セ】尾﨑	
24		単位認定試験	図書視聴	三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三	23	木	閉所日		22	水	【相】鶴永 【相】石井	
25	水	単位認定試験			24		【相】鶴永		23	木		
26		臨時閉所日			25				24	金	【相】鶴永	
27		インターネット和	利用教室		26		0075		25	土		
28	土		●WAKA	 BA を解	27		閉所日 では 藤井		26	В	★学位記授与	式・入学者の集い
29	В		体して		28	火	【相】石井		27	月	閉所日	
30	月	閉所日			_ [\]	津。 :	相脑索	. 30	28	火		
31	火					香・1 利用[: 30 ~17 : 30	29	水	インターネ	ット利用教室
;	※単	立認定試験期間中	の開所時間	' りは			異動		30	木		
		通り9:30~17				松	本 智子(新	所任)11/10~	31	金		



学生の利便性向上のため、「同時双方向 Web 授業(通称:ライブ Web 授業)」や「Web 単位認定試験」などデジタル技術を活用した新たな教育サービスの提供が進んでいます。パソコンの苦手な方は、インターネット利用教室に参加してください。また、島根学習センターでは、新年度から客員の先生による学生のためのゼミナールを開催する予定です。先生や他の学生の皆さんと一緒に学びませんか。(小仲)